

暮らしを守る 4名の日本共産党市議団を



浅川修一

中町さとし

若木さなえ

永元きょう子



活動地域

富士見町  
柴崎町

プロフィール |

山梨県北杜市生まれ。岩手大学工学部卒。自動車部品会社で働いたのち、「しんぶん赤旗」出張所勤務。都議1期、市長選に立候補、市議8期(通算)。現在、市議会総務委員、立川市がん条例策定検討プロジェクトチーム座長

浅川修一事務所 | 立川市柴崎町1-18-25 042-522-8606

# 浅川 修一

あさかわ  
しゅういち

立川市議会議員

日本共産党

憲法9条まもり  
格差と貧困なくす政治を

6.21 は立川市議会議員選挙

<https://www2-jcp-tokyo.net/asakawa/>



## 核兵器廃絶平和都市宣言

2025年12月議会では、日本共産党が粘り強く要求してきた「立川市核兵器廃絶平和都市宣言」が、市議会において全会一致で可決されました。

市民の願い実現  
暮らしを守る

日本共産党

浅川 修一



### 戦争反対、9条まもれ

アメリカ・イスラエルによる無法な戦争、高市政権の改憲ははじめ「戦争する国づくり」は許せません。

日本共産党は、104年前の党創立以来、国民主権と反戦平和をつらぬいてきた政党として、平和を求める国民と連帯し、憲法改悪を許さないたたかひの先頭になって奮闘します。

### 力を合わせがんばります

内政でも外交でも高市政権の行き詰まりは深刻です。市民のくらしと平和をまもる先頭になってきた立川市議団と力を合わせてがんばります。

山添 拓

参議院議員(東京選挙区)



屋根付きのバイクで地域を回っています。立川駅南口の早朝宣伝は、毎週続けて20年以上になりました。気さくで話しやすい議員にと心がけています。



国の物価高対策は不十分だとして、党市議団は2025年12月3日、酒井市長に物価高騰等から市民の暮らしを守る緊急対策を申し入れました。

立川民報

日本共産党立川市委員会が浅川修一さんの政策と見解を発表しました。2026年5・6月号外 発行 立川民報社 立川市上砂町3-20-1



「市民が主人公」の立川市へ。お気軽に話してください

# 立川市では日本共産党が与党だから市政が動く



## 4年前にかかげた公約つぎつぎ実現

### 公契約条例

市の事業で働く労働者の賃金確保と、働きやすい職場環境づくりへ。2025年から

### 物価高騰対策

電気・ガス等の給付金、経営改善緊急支援助金、保育施設・介護サービスへの補助

### 学校給食費の無償化

小学校、中学校の義務教育9年間にかかる学校給食費は合わせて50万円にもなります。

8年前の市議選で、無償化に必要な予算は7億円と明らかにして公約に掲げました。議会でも繰り返し質問しました。市の壁は厚かったですが、都の補助も出るようになり、三多摩の自治体の中でも早く実施することができました。

### 補聴器の購入補助制度

耳が遠くなって人と話すのを避け外出を控えるようになると、認知症の要因になるとも言われています。

1595筆の署名とともに市議会に出された補聴器購入補助の請願は審議未了となりましたが、2023年には野党が共同で予算修正案も出し、日本共産党主催のシンポジウムに医師会の元会長がパネリストとして参加するなど運動が広がりました。

こうしてついに補聴器補助制度が実現しました。

# 浅川修一 地域、住民の声をまっすぐ市政に届けます

アメリカ・イスラエルによるイランへの攻撃は許せません。高市首相がトランプ大統領の応援を表明したことは、あまりにも情けないアメリカ追従です。

いまこそ憲法9条を生かした対話の外交努力が必要です。戦争反対、平和の声を立川から発信するために頑張ります。

私は、がんを患い多くの人の支えで乗り越えてきました。この経験からこれまで以上に社会的立場の弱い人に寄り添い、その声なき声を市政に届けたいと決意しています。

## これらの課題にとりくみます！



### 子育て・教育支援の充実を

実質賃金がマイナスになっているいまこそ、子育て教育支援が求められています。すべての児童生徒にランドセルや制服代、修学旅行や卒業アルバム代の無償化に取り組みます。



### ごみ袋代の値下げを

立川市の家庭ごみは、市民1人1日あたり、多摩30市町村の平均と比べて約6%少なく、全国平均よりも約9%少なくなっています。この市民の努力に応えて、ごみ袋代の値下げに取り組みます。



### 75歳以上の方に福祉タクシー券を

バスの本数が減り、買い物、通院、公共施設への移動が大変、との声が富士見町や柴崎町の方から寄せられています。市として生活に困窮している75歳以上の方にタクシー券を配布するよう求めています。

## 市民の声で動き始めた立川市 みなさんと力あわせ、もっと前へ！